

ハンディデータふくおか 2020

☾ 面積 343.46km² ▶ 2 (令和元年10月1日現在/国土地理院) ☾ 人口 1,592,657人 ▶ 4 (令和元年10月1日現在/推計人口) 福岡市統計調査課

☾ 事業所数 72,284事業所 ▶ 5 (平成28年6月1日現在/経済センサスー活動調査) ☾ 農業 2,058戸 ▶ 8 (平成30年2月1日現在) 福岡市農林水産局
(注) 民営事業所のみ。(注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。(注) 自給的農家を含む。

☾ 商業 (平成28年6月1日現在/経済センサスー活動調査) (卸売業+小売業) ▶ 6
15,887事業所 / 従業者155,378人 / 年間商品販売額13兆7,433億円
(注) 民営事業所のみ。(注) 年間商品販売額は調査前年1年間の数値。

☾ 製造業 (平成30年6月1日現在/工業統計調査) (従業者4人以上の事業所) ▶ 7
706事業所 / 従業者 19,051人 / 製造品出荷額等 5,720億円
(注) 製造品出荷額等は調査前年1年間の数値。

☾ 貿易額 輸出 3兆2,286億円 / 輸入 1兆4,998億円 ▶ 9
(令和元年) (博多税関支署+福岡空港税関支署) 門司税関

☾ 観光客数 2,141万人 ▶ 16 (平成30年/福岡市観光統計) 福岡市経済観光文化局 ☾ 物価指数 102.2 ▶ 12 (令和元年平均/消費者物価指数 平成27年=100) 総務省統計局

☾ 福岡市予算 (令和2年度/当初予算) 福岡市財政局

総額	1,942,806百万円 ▶ 23
一般会計	887,458百万円
特別会計	734,193百万円
企業会計	321,155百万円

- | | | |
|-----------------|---------------------|--------------------------|
| ▶ 1 市民の暮らし | ▶ 18 労働 | ▶ 27 市の主要施設の
利用状況 |
| ▶ 3 気象 | ▶ 19 社会保障 | ▶ 28 姉妹・友好都市,
行政交流都市等 |
| ▶ 10 金融 | ▶ 20 衛生 | ▶ 29 市域の変遷 |
| ▶ 11 市民経済計算 | ▶ 21 環境 | ▶ 30 福岡市の特徴 |
| ▶ 13 電気・ガス・上下水道 | ▶ 22 安全・防災 | |
| ▶ 14 住宅・建築 | ▶ 24 福岡都市圏主要指標 | |
| ▶ 15 運輸 | ▶ 25 大都市主要指標 | |
| ▶ 17 教育・文化 | ▶ 26 福岡市のあゆみ(ミニ人口史) | |

▶ 1 市民の暮らし

< 1日あたり >

令和元年		福岡市市民局	
➤ 出生	37.3人	➤ 市外から転入	237.8人
➤ 死亡	35.0人	➤ 市外へ転出	198.3人
平成30年		福岡市保健福祉局・消防局・市民局・環境局	
➤ 結婚	26.1件	➤ 離婚	8.0件
➤ 火災	0.8件	➤ 交通事故	24.2件
➤ 救急出動	221.2件	➤ 市内ごみ収集	1,634.2トン (市内ごみ収集は平成30年度値)

< 1か月あたり >

平成30年度		西部ガス㈱, 福岡市水道局	
➤ ガス消費量(家庭用)	18.4m ³ /戸	➤ 上水道の使用水量(家事用)	11.4m ³ /戸

2 面 積

市域面積及び本庁舎・区役所の位置

	面積(km ²)	北緯	東経
福岡市	343.46	33°35'24"	130°24'06"
東区	69.45	33°37'04"	130°25'03"
博多区	31.62	33°35'29"	130°24'54"
中央区	15.39	33°35'21"	130°23'35"
南区	30.98	33°33'42"	130°25'36"
城南区	15.99	33°34'33"	130°22'12"
早良区	95.87	33°34'55"	130°20'54"
西区	84.15	33°34'58"	130°19'23"

令和元(2019)年10月1日現在/国土地理院

都市計画区域面積

都市計画区域面積	340.82 km ²
市街化区域	163.55 km ²
市街化調整区域	177.27 km ²

平成31(2019)年4月1日現在/福岡市住宅都市局

地目別有租地面積

地目別有租地面積	170.592 km ²		
宅地	92.282 km ²	原野	4.269 km ²
田	15.674 km ²	池沼	0.070 km ²
畑	6.144 km ²	軌道用地	1.761 km ²
山林	40.089 km ²	雑種地	10.303 km ²

平成31(2019)年1月1日現在/福岡市財政局

3 気 象

気温 年平均 17.9℃(平年値 17.0℃) 最高 37.6℃(8月3日) 最低 0.6℃(1月27日)

降水量 年間 1 609.0mm(平年値 1 612.3mm) 日最大値 130.5mm(8月27日)

風速 平均 2.7m/s 最大風速 19.0m/s(風向:南)

※数値は平成31年/令和元年の値

日照時間 年間 1 982.0時間 日照率 45%

※平年値は

地震回数 有感地震 30回 最大震度(4) *福岡県内

1981年~2010年の平均値

福岡管区気象台

4 人 口

国勢調査	人口(人)	男	女	世帯数(世帯)	1世帯あたり 人員(人)	人口密度 (人/km ²)
平成17(2005)年10月1日	1 401 279	673 097	728 182	649 138	2.16	4 114
22(2010)年10月1日	1 463 743	692 648	771 095	707 358	2.07	4 288
平成27(2015)年10月1日	1 538 681	726 666	812 015	764 820	2.01	4 481
(行政区別)						
東区	306 015	148 974	157 041	141 682	2.16	4 412
博多区	228 441	109 199	119 242	138 832	1.65	7 222
中央区	192 688	85 822	106 866	116 186	1.66	12 512
南区	255 797	119 084	136 713	119 637	2.14	8 257
城南区	130 995	61 627	69 368	64 606	2.03	8 192
早良区	217 877	102 694	115 183	95 735	2.28	2 273
西区	206 868	99 266	107 602	88 142	2.35	2 458

推計人口

令和元(2019)年10月1日現在/福岡市統計調査課

	福岡市	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区
人口(人)	1 592 657	318 842	243 559	201 440	263 782	132 568	220 049	212 417
男	751 243	154 939	116 216	89 783	122 457	62 296	103 740	101 812
女	841 414	163 903	127 343	111 657	141 325	70 272	116 309	110 605
世帯数	820 163	153 545	153 049	123 845	128 198	67 498	99 464	94 564

▶4 人 口 (つづき)

登録人口(住民基本台帳(日本人及び外国人))

令和元(2019)年9月末現在/福岡市市民局 (単位:人,世帯)

合 計	福岡市	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区
人 口	1 551 212	312 388	233 252	189 651	263 087	125 333	218 988	208 513
世 帯 数	802 056	154 566	141 540	113 517	132 299	62 585	101 499	96 050
日 本 人	福岡市	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区
人 口	1 512 829	302 104	223 671	184 743	256 962	123 969	216 385	204 995
世 帯 数	774 429	147 763	134 006	109 884	127 517	61 633	99 962	93 664
外 国 人	福岡市	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区
人 口	38 383	10 284	9 581	4 908	6 125	1 364	2 603	3 518
世 帯 数	27 627	6 803	7 534	3 633	4 782	952	1 537	2 386

年齢別人口(住民基本台帳(日本人))

国籍等別外国人数(住民基本台帳)

(単位:人)

年少人口 (15歳未満)	206 440 人 (13.6%)	総 計	38 383	米 国	853
生産年齢人口 (15~64歳)	972 551 人 (64.3%)	中 国	12 457	台 湾	791
老年人口 (65歳以上)	333 838 人 (22.1%)	韓 国 又 は 朝 鮮	6 841	ス リ ラ ン カ	588
(カッコ内は構成比)		ベ ト ナ ム	6 255	イ ン ド ネ シ ア	413
		ネ パ ー ル	4 694	ミ ャ ン マ ー	349
		フ ィ リ ピ ン	1 270	そ の 他	3 872

人口動態(住民基本台帳(日本人及び外国人))

令和元(2019)年

(単位:人)

人口増減数	自然動態			社会動態			その他の増減数
	出生	死亡	増減数	転入	転出	増減数	
13 306	13 616	12 772	844	125 663	111 231	14 432	△ 1,970

▶5 事 業 所

平成28年経済センサスー活動調査 結果

平成28(2016)年6月1日現在

全市・行政区別	事業所数	従業者数	産業(大分類)別	事業所数	従業者数
福 岡 市	72 284	866 930	農 業 , 林 業	51	393
東 区	9 111	121 369	漁 業	3	48
博 多 区	21 430	303 986	鉱業, 採石業, 砂利採取業	6	41
中 央 区	18 307	223 469	建 設 業	4 967	56 195
南 区	8 004	70 084	製 造 業	2 104	29 815
城 南 区	3 236	29 022	電気・ガス・熱供給・水道業	101	7 108
早 良 区	6 717	62 321	情 報 通 信 業	1 918	44 690
西 区	5 479	56 679	運 輸 業 , 郵 便 業	1 611	49 778
			卸 売 業 , 小 売 業	21 153	202 468
			金 融 業 , 保 険 業	1 455	33 338
			不 動 産 業 , 物 品 賃 貸 業	5 242	33 120
			学 術 研 究 , 専 門 ・ 技 術 サ ー ビ ス 業	4 686	38 915
			宿 泊 業 , 飲 食 サ ー ビ ス 業	10 472	94 787
			生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 , 娯 楽 業	5 955	33 972
			教 育 , 学 習 支 援 業	2 190	33 033
			医 療 , 福 祉	5 604	99 880
			複 合 サ ー ビ ス 事 業	247	4 262
			サ ー ビ ス 業 (他 に 分 類 さ れ な い も の)	4 519	105 087
産 業 別	事業所数	従業者数			
第1次産業	54	441			
第2次産業	7 077	86 051			
第3次産業	65 153	780 438			

(注) 民営事業所のみ。

(注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。

6 商 業

平成28年経済センサス-活動調査 結果

平成28(2016)年6月1日現在

(単位：事業所，人，億円)

全市・行政区別	総 数			卸 売 業			小 売 業		
	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額	事業所数	従業者数	年間商品販売額
福岡市	15 887	155 378	137 433	6 557	73 610	116 033	9 330	81 768	21 399
東 区	2 074	21 959	14 505	828	10 451	12 012	1 246	11 508	2 493
博 多 区	5 620	62 674	73 305	3 570	41 700	67 151	2 050	20 974	6 154
中 央 区	3 535	34 126	37 851	1 151	14 144	30 709	2 384	19 982	7 141
南 区	1 592	12 150	5 108	483	3 943	3 583	1 109	8 207	1 525
城 南 区	598	4 430	943	109	563	214	489	3 867	729
早 良 区	1 203	9 017	2 735	220	1 519	1 365	983	7 498	1 370
西 区	1 265	11 022	2 985	196	1 290	998	1 069	9 732	1 987

(注) 民営事業所のみ。(注) 年間商品販売額は調査前年1年間の数値。

7 製 造 業

平成30年工業統計調査 結果

平成30(2018)年6月1日現在

(単位：事業所，人，百万円)

全市・産業別	事業所数	従業者数	製造品出荷額等	産 業 別	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
総数(4人以上の事業所)	706	19 051	572 001	金属製品製造業	56	802	10 242
食品製造業	210	8 108	211 377	はん用機械器具製造業	19	768	20 303
飲料・たばこ・飼料製造業	12	350	91 448	生産用機械器具製造業	15	650	15 540
印刷・同関連業	128	2 767	49 394	電子部品・デバイス・電子回路製造業	6	1 147	60 032
化学工業	11	206	10 246	電気機械器具製造業	24	1 243	25 076
プラスチック製品製造業(別掲を除く)	24	415	7 452	輸送用機械器具製造業	9	218	25 262
窯業・土石製品製造業	35	529	14 770	その他	157	1 848	30 860

(注) 製造品出荷額等は調査前年1年間の数値。

8 農 業 ・ 水 産 業

農家数(販売農家)

総 計(戸)	1 190
専 業(戸)	476
1種兼業(戸)	135
2種兼業(戸)	579
農 家 人 口(人)	4 354
農業従事者数(人)	3 044

平成30(2018)年2月1日現在

沿岸漁業(漁業世帯数)

総 計(世帯)	418
専 業(世帯)	179
兼 業(世帯)	239
漁業世帯総人口(人)	1 282
漁業就業者(人)	517

平成30(2018)年12月31日現在

沖合漁業

経営体数(社)	2
漁 船 数(隻)	5
就業者数(人)	56

平成30(2018)年12月31日現在

福岡市農林水産局

9 貿易

貿易統計（博多税関支署、福岡空港税関支署取扱額）

令和元(2019)年/門司税関

(単位：億円)

取扱品目・相手国別	総 額			博多港		福岡空港	
	計	輸出	輸入	輸出	輸入	輸出	輸入
総 額	47 284	32 286	14 998	29 773	10 465	2 513	4 533
食料品及び動物	3 277	566	2 710	432	2 490	134	220
化学製品	4 639	3 659	980	3 313	809	346	172
原料別製品	3 948	2 252	1 696	2 153	1 527	99	169
機械類及び輸送用機器	29 471	23 240	6 232	22 379	2 985	861	3 246
雑製品	2 950	910	2 040	734	1 778	176	262
特殊取扱品	1 892	1 367	525	478	123	889	402
その他	1 107	291	815	283	753	9	62
大韓民国	5 900	4 838	1 062	4 655	849	183	213
中華人民共和国	13 885	9 183	4 702	8 649	3 738	535	963
台湾	4 558	2 320	2 238	2 070	205	250	2 033
香港	5 174	4 996	178	4 780	1	216	177

10 金融

平成30(2018)年度末

平成30(2018)年

金融機関数	銀行数	54	手形交換高	金額	32 518 億円
	店舗数	500		枚数	883 千枚
預金残高		238 236 億円	不渡手形総数	金額	4 631 万円
貸出金残高		157 857 億円		枚数	54 枚

(一般社団法人福岡銀行協会加入の銀行の集計)

一般社団法人福岡銀行協会

11 市民経済計算

平成28(2016)年度/福岡市統計調査課

市内総生産(名目)	76 954 億円	経済成長率	名目	1.2 %
(内訳) 第1次産業	56 億円		実質	1.1 %
第2次産業	6 121 億円	1人当たり		
第3次産業	70 313 億円	福岡市民所得		3 329 千円
		福岡県民所得		2 800 千円
		国民所得		3 082 千円

(注)平成23年基準国民経済計算体系(08SNA)に基づく「県民経済計算標準方式」によって推計。

(注)市内総生産(名目)の内訳は控除項目を差し引く前の値であり、合計は市内総生産と一致しない。

12 消費者物価指数

項 目 (基 準)	総 合	食 料
福岡市消費者物価指数 (平成27年=100) 令和元(2019)年平均	102.2 (対前年比 0.6%)	102.8 (対前年比 0.4%)
消費者物価地域差指数 (全国平均=100) 平成30(2018)年平均	97.0	94.6

(注)消費者物価地域差指数の総合は、持家の帰属家賃を含まない。

総務省統計局

▶13 電気・ガス・上下水道

電灯・電力使用量 令和元(2019)年度/九州電力㈱

総量	9 561 105 千kWh
----	----------------

(注)一部市外を含む。

都市ガス消費量 平成30(2018)年度/西部ガス㈱

総量	289 405 千m ³
家庭用	115 202 千m ³
商業用	55 541 千m ³
工業用	79 085 千m ³
公用	19 625 千m ³
その他	19 952 千m ³
需要家戸数(年度末)	546 603 戸

(注)一部市外を含む。

上水道使用量 平成30(2018)年度/福岡市水道局

総量	145 363 千m ³
家事用	113 874 千m ³
家事以外の用	31 070 千m ³
その他	419 千m ³
給水戸数(年度末)	897 370 戸

下水道普及率 平成30(2018)年度末/福岡市道路下水道局

人口比	99.7 %
戸数比	99.7 %
面積比	98.1 %

▶14 住宅・建築

平成30年住宅・土地統計調査 結果

平成30(2018)年10月1日現在

住宅数	居住世帯のある住宅の総数	持ち家	借家				
			総数	公営	機構・公社	民営	給与住宅
総数(戸)	792 300	291 600	478 300	34 000	29 200	397 200	17 900
構成比(%)		36.8	60.4	4.3	3.7	50.1	2.3

建て方別	福岡市							
	福岡市	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区
総数(戸)	792 300	146 370	149 390	118 620	124 280	64 820	97 460	91 360
1戸建	168 500	36 740	13 810	8 180	33 540	16 800	29 650	29 780
長屋建	11 400	2 080	1 560	680	2 550	980	1 700	1 880
共同住宅	611 600	107 400	133 940	109 690	87 940	47 040	66 090	59 540
その他	700	150	80	60	250	—	20	160

(注)総数には「不詳」を含む。(注)「—」は該当数値がないもの、又は数値が得られないもの。

新設住宅着工戸数

平成30(2018)年度/福岡市住宅都市局

(単位:戸)

総数	利用別				資金別				
	持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間資金	公営	住宅金融支援機構	都市再生機構	その他
16 610	1 646	10 002	60	4 902	15 941	493	176	—	—

▶15 運輸

1日平均乗車人員

J R西日本(新幹線博多駅)	平成30(2018)年度	22 956 人
西鉄天神大牟田線(市内駅)	平成30(2018)年度	145 158 人
西鉄貝塚線(市内駅)	平成30(2018)年度	21 208 人
市営地下鉄	平成30(2018)年度	470 002 人
福岡空港国内線	平成30(2018)年	24 518 人
博多港航路(内国航路)	平成30(2018)年	1 648 人
博多港航路(外国航路)	平成30(2018)年	2 689 人

J R西日本、西日本鉄道㈱、国土交通省、福岡市交通局・港湾空港局

1日平均利用台数

福岡都市高速道路	平成30(2018)年度	190 381 台
----------	--------------	-----------

福岡市道路下水道局

自動車等保有台数

平成30(2018)年度末

総数	761 066 台
乗用自動車	447 749 台
貨物自動車	57 781 台
軽自動車	221 447 台
小型二輪車	18 872 台
その他	15 217 台
原動機付自転車	95 842 台

九州運輸局、福岡市財政局

道路

平成30(2018)年度末

総延長	3 991.4 km
舗装率	98.2 %
(内訳) 国道	100.5 km
県道	255.6 km
市道	3 635.3 km

(注)市道には都市高速道路を含む。福岡市道路下水道局

▶16 観 光

福岡市観光統計

平成30年(2018)年

令和元年(2019)年速報値

入込観光客数	
総 数	2 141 万人
(日帰り客 宿泊客)	1 315 万人 826 万人
観光消費額	
総 額	5 020 億円
国際会議開催件数	
総 数	293 件

(注)入込観光客数,観光消費額は推計値。

外国人入国者数と国籍別訪問割合比率	
総 数	2 695 千人
(国籍別構成比)	
中 国	8.3 %
韓 国	42.2 %
台 湾	11.9 %
香 港	8.0 %
米 国	1.0 %
欧 州	1.7 %
夕 イ	2.2 %
豪 州	0.4 %
その他地域	7.8 %
船舶観光 上陸許可	17.2 %

福岡市経済観光文化局

▶17 教育・文化

令和元(2019)年5月1日現在

平成31(2019)年4月1日現在

学校基本調査	学校(園)数	在学(園)者数	教員数(本務者)
幼 稚 園	119	19 632	1 466
小 学 校	149	83 920	4 403
中 学 校	82	39 384	2 527
高 等 学 校 (除:通信制課程)	41	43 295	2 569
短 期 大 学	9	4 209	230
大 学	13	72 980	5 470
専修・各種学校	92	33 328	1 630
特別支援学校	10	1 751	928

(注)専修・各種学校は私立学校のみ。分校を含む。

(注)特別支援学校の教員数には兼務者を含む。

都市公園数	園 数(園)	面 積(ha)
都市公園総計	1 684	1 372.39
(1人あたり)	8.7m ²	
住 区 基 幹	1 440	352.46
都 市 基 幹	15	363.37
特 殊	20	175.76
大 規 模	1	363.91
都 市 緑 地	185	94.61
緑 道	23	22.28
(参考)自然公園	2	4 494.00

福岡市住宅都市局, 福岡県自然環境課

文化財	国指定 (うち国宝)	県指定	市指定
	90	5	106
			225

平成30(2018)年度末/

福岡市経済観光文化局

▶18 労 働

一般職業紹介	就 職 件 数	29 703 件
	就 職 率	25.2 %
	有 効 求 人 倍 率	1.8 倍

(注)福岡中央・福岡東・福岡南・福岡西職業安定所管内。

(注)新規学卒を除き,パートタイムを含む。

平成30(2018)年度/福岡労働局

県内常用労働者1人平均月間現金給与額,労働時間数(全規模) 毎月勤労統計調査

項 目	総平均	男	女
現金給与総額(円)	290 368	371 892	204 892
きまって支給する給与(円)	240 768	303 586	174 905
所定内給与(円)	222 724
超過労働給与(円)	18 044
特別に支払われた給与(円)	49 600	68 306	29 987

項 目	総平均	男	女
総実労働時間(時間)	138.8	155.6	121.3
所定内労働時間(時間)	128.3	140.3	115.8
所定外労働時間(時間)	10.5	15.3	5.5
出勤日数(日)	18.2	19.1	17.2

令和元(2019)年平均/福岡県調査統計課

(注)常用雇用者5人以上の事業所。

▶19 社会 保障

国民健康保険		平成30(2018)年度1か月当たり平均
加入世帯数	216 504 世帯	
被保険者数	323 563 人	

介護保険		平成30(2018)年度末
要介護認定者総数	67 254 人	
要支援 1	14 642 人	
要支援 2	9 970 人	
要介護 1	12 851 人	
要介護 2	10 249 人	
要介護 3	7 622 人	
要介護 4	6 715 人	
要介護 5	5 205 人	

生活保護		平成30(2018)年度
被保護実世帯(年度平均)	33 687 世帯	
被保護実人員(年度平均)	43 430 人	
保護費	78 091 百万円	
保護率(1000人につき)(年度平均)	27.5	

国民年金		平成30(2018)年度末
年金額(死亡一時金を含まない)(年度)	217 451 百万円	
被保険者数	320 296 人	
受給権者数(死亡一時金を含まない)	335 000 人	

保育所数		平成31(2019)年4月1日現在
保育所数	263	
入所者数	35 461 人	

(注)へき地保育所を含む。 福岡市保健福祉局・こども未来局

▶20 衛 生

医療施設数		平成30(2018)年末
病院施設数	115 院	
病床数	21 707 床	
一般診療所施設数	1 592 所	
病床数	1 852 床	
歯科診療所	1 034 所	

死因別死亡数		(日本人)	平成30(2018)年
総数	12 226 人	肺炎	751 人
悪性新生物	3 819 人	老衰	624 人
心疾患	1 332 人	不慮の事故	413 人
脳血管疾患	805 人	その他	4 482 人

福岡市保健福祉局

▶21 環 境

ごみ搬入量(市内分)		平成30(2018)年度
総数	596 465 トン	
家庭系	299 091 トン	
(うち可燃性)	265 825 トン)	
事業系	294 191 トン	
公共系	3 183 トン	

公害苦情相談件数		平成30(2018)年度
総数	471 件	
大気汚染	96 件	
水質汚濁	50 件	
騒音	233 件	
振動	18 件	
悪臭	69 件	
その他	5 件	

し尿収集(市内分)		平成30(2018)年度
	16 513 キロリットル	

福岡市環境局

▶22 安全・防災

平成30(2018)年/福岡県警察本部、福岡市市民局・消防局

犯 罪	総 数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
認知件数(件)	14 916	80	1 152	10 870	574	255	1 985
検挙件数(件)	5 200	64	949	3 013	267	136	771
検挙人員(人)	3 484	60	1 052	1 426	145	136	665

交通事故	福岡市	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区
発生件数(件)	8 821	1 643	2 044	1 268	1 369	534	851	1 112
死者(人)	23	10	3	3	—	—	3	4
傷者(人)	10 912	2 074	2 571	1 489	1 664	670	1 052	1 392

火 災	福岡市	東 区	博多区	中央区	南 区	城南区	早良区	西 区
発生件数(件)	309	69	58	44	28	28	30	52
死者(人)	10	3	—	—	2	1	2	2
負傷者(人)	66	15	16	8	2	8	8	9
損害額(千円)	126 659	40 422	15 419	2 331	6 822	17 628	8 431	35 606

救急出動	総 数	急 病	一般負傷	交通事故	自損行為	運動競技	労働災害	その他
出動件数(件)	80 727	53 625	12 005	5 179	770	524	429	8 195
搬送人員(人)	70 775	47 645	10 723	4 561	506	511	410	6 419

▶ 23 行政・財政

予 算

令和2(2020)年度当初予算

福岡市財政局

総 額	1 942 806 百万円
一 般 会 計	887 458 百万円
特 別 会 計	734 193 百万円
公 営 企 業 会 計	321 155 百万円

○ 一般会計歳入内訳 (単位：百万円)

(自主財源)	508 864
市税	339 727
諸収入	102 001
使用料及び手数料	26 776
繰入金	22 987
分担金及び負担金	12 871
その他	4 503
(依存財源)	378 594
国庫支出金	171 652
市債	77 462
県支出金	40 917
地方消費税交付金	37 420
地方交付税	31 000
地方譲与税	6 633
軽油引取税交付金	4 881
その他	8 629

○ 一般会計歳出内訳 (単位：百万円)

議会費	1 894
総務費	58 145
こども育成費	130 055
保健福祉費	212 765
環境費	33 053
農林水産業費	8 077
経済観光文化費	90 055
土木費	41 777
都市計画費	53 622
港湾空港費	12 666
消防費	14 725
教育費	132 250
災害復旧費	5
公債費	98 024
諸支出金	44
予備費	300

市 職 員 数

総 数 15 781 人

令和元(2019)年5月1日現在/福岡市総務企画局

(内訳)

市長事務部局	5 917 人
消防局	1 067 人
水道局	466 人

(休職者を除く)

交 通 局	570 人
教 育 委 員 会	7 634 人
選挙管理委員会	31 人

人 事 委 員 会	16 人
監 査 事 務 局	25 人
農 業 委 員 会	14 人
議 会 事 務 局	41 人

市議会議員数

(会派別)

令和元(2019)年5月2日現在/福岡市議会事務局

条例定数 62人

総 数	62 人	
自由民主党福岡市議団	18 人	福岡令和会 6 人
公明党福岡市議団	12 人	自民党新福岡 4 人
福岡市民クラブ	10 人	緑と市民ネットワークの会 2 人
日本共産党福岡市議団	6 人	無所属 4 人

▶ 24 福岡都市圏主要指標

面積及び推計人口

令和元(2019)年10月1日現在/福岡県調査統計課

都市・地域名	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人)	都市・地域名	面積(km ²)	世帯数(世帯)	人口(人)
総 数	1 171.89	1 218 052	2 580 842				
福 岡 市	343.46	820 163	1 592 657	篠 栗 町	38.93	12 000	30 886
筑 紫 地 域	233.32	178 929	437 301	志 免 町	8.69	18 619	45 918
筑紫野市	87.73	41 612	102 624	須 恵 町	16.31	10 939	28 377
春日市	14.15	45 733	111 143	新 宮 町	18.93	12 325	32 691
大野城市	26.89	41 966	101 017	久 山 町	37.44	3 361	8 902
太宰府市	29.60	30 353	72 313	粕 屋 町	14.13	19 665	47 554
那珂川市	74.95	19 265	50 204	宗 像 地 域	172.70	66 412	161 649
糟 屋 地 域	206.71	114 645	291 048	宗 像 市	119.94	41 037	96 886
古 賀 市	42.07	23 948	59 111	福 津 市	52.76	25 375	64 763
宇 美 町	30.21	13 788	37 609	糸 島 市	215.70	37 903	98 187

▶ 24 福岡都市圏主要指標 (つづき)

事業所・商業・工業

都市・地域名	事業所 経済センサス-活動調査 平成28(2016)年 6月1日現在		商業 経済センサス-活動調査 平成28(2016)年6月1日現在				工業 工業統計調査 (4人以上の事業所) 平成30(2018)年6月1日現在			
	事業所 数(所)	従業者 数(人)	事業所数(所)		従業者数(人)		年間商品 販売額 (億円)	事業所 数(所)	従業者 数(人)	製造品 出荷額等 (億円)
			卸売業	小売業	卸売業	小売業				
総数	103 462	1 173 535	8 381	14 430	89 412	126 565	161 753	1 635	55 538	17 811
福岡市	72 284	866 930	6 557	9 330	73 610	81 768	137 433	706	19 051	5 720
筑紫地域	13 879	125 275	902	2 197	7 439	19 659	9 659	291	7 546	4 995
筑紫野市	3 292	33 076	164	618	1 637	5 457	2 419	69	2 140	3 755
春日市	3 195	25 645	167	492	901	4 479	1 570	19	445	78
大野城市	3 680	32 901	375	468	3 510	4 509	3 800	122	3 367	510
太宰府市	2 034	19 021	113	377	794	3 452	1 268	40	1 010	563
那珂川町	1 678	14 632	83	242	597	1 762	601	41	584	88
糟屋地域	9 840	115 244	683	1 460	7 014	13 670	11 885	504	22 870	5 765
古賀市	1 977	25 421	129	283	1 200	2 143	1 788	98	8 207	2 184
宇美町	1 242	12 523	71	128	643	1 062	752	93	2 288	540
篠栗町	727	8 213	29	103	356	762	1 801	21	822	205
志免町	1 621	15 710	127	272	1 410	2 582	2 193	56	1 051	249
須恵町	1 023	9 832	56	100	478	857	612	109	2 380	492
新宮町	1 162	16 204	85	192	960	2 598	1 730	61	3 715	1 042
久山町	508	7 543	29	99	274	801	626	14	1 072	501
粕屋町	1 580	19 798	157	283	1 693	2 865	2 381	52	3 335	550
宗像地域	4 530	41 751	132	913	699	7 640	1 825	62	3 178	628
宗像市	2 646	24 448	75	511	406	4 269	1 052	37	1 438	352
福津市	1 884	17 303	57	402	293	3 371	774	25	1 740	276
糸島市	2 929	24 335	107	530	650	3 828	951	72	2 893	703

(注) 経済センサス-活動調査の数値は民営事業所のみであり、事業内容等が不詳の事業所を除く。

(注) 経済センサス-活動調査の年間商品販売額及び工業統計調査の製造品出荷額等は調査前年1年間の数値。

▶ 25 大都市主要指標

面積・人口	面積(km ²) 令和元(2019)年 10月1日現在	世帯数 (世帯)	推計人口				令和元(2019)年10月1日現在		
			人口(人)		性比	1世帯 あたり 人員(人)	人口密度 (人/km ²)		
			男	女					
札幌市	1 121.26	963 666	1 970 052	916 386	1 053 666	87.0	2.04	1 757	
仙台市	786.35	520 556	1 090 263	530 075	560 188	94.6	2.09	1 386	
さいたま市	217.43	575 371	1 307 931	647 123	660 808	97.9	2.27	6 015	
千葉市	271.78	441 258	980 203	486 645	493 558	98.6	2.22	3 607	
東京都区部	※ 627.57	5 125 878	9 644 079	4 734 578	4 909 501	96.4	1.88	15 367	
横浜市	※ 435.43	1 710 900	3 748 781	1 862 158	1 886 623	98.7	2.19	8 609	
川崎市	※ 144.35	740 516	1 530 457	774 291	756 166	102.4	2.07	10 602	
相模原市	※ 328.91	327 027	722 828	361 423	361 405	100.0	2.21	2 198	
新潟市	726.46	注 340 814	796 500	383 138	413 362	92.7	...	1 096	
静岡市	1 411.83	294 796	691 185	337 148	354 037	95.2	2.34	490	
浜松市	1 558.06	322 656	791 770	393 171	398 599	98.6	2.45	508	
名古屋	326.50	1 117 913	2 327 557	1 149 614	1 177 943	97.6	2.08	7 129	
京都市	827.83	726 665	1 466 264	694 238	772 026	89.9	2.02	1 771	
大阪市	225.30	1 437 612	2 740 202	1 322 223	1 417 979	93.2	1.91	12 162	
大塚市	149.82	359 346	827 971	395 889	432 082	91.6	2.30	5 526	
神戸市	557.01	722 189	1 522 944	718 480	804 464	89.3	2.11	2 734	
岡山市	789.95	注 330 133	720 865	347 154	373 711	92.9	...	913	
広島市	906.68	551 821	1 199 365	579 649	619 716	93.5	2.17	1 323	
北九州市	491.69	431 960	940 141	443 619	496 522	89.3	2.18	1 912	
福岡市	343.46	820 163	1 592 657	751 243	841 414	89.3	1.94	4 637	
熊本市	390.32	327 280	739 393	348 981	390 412	89.4	2.26	1 894	

(注) 面積は国土地理院公表値。ただし、※は各都市公表値。(注) 新潟市及び岡山市の世帯数は参考(住民基本台帳(9月末)の値)。

▶25 大都市主要指標 (つづき)

人 口	国 勢 調 査						平成27(2015)10月1日現在	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)				平成22年~27年の人口増減		
		都 市	男	女	増減数	増減率(%)		
札幌市	921 837	1 952 356	910 614	1 041 742	38 811	2.0		
仙台市	498 953	1 082 159	527 170	554 989	36 173	3.5		
さいたま市	533 209	1 263 979	627 238	636 741	41 545	3.4		
千葉市	417 857	971 882	482 840	489 042	10 133	1.1		
東京都区部	4 801 194	9 272 740	4 567 247	4 705 493	327 045	3.7		
横浜市	1 645 618	3 724 844	1 855 985	1 868 859	36 071	1.0		
川崎市	691 837	1 475 213	749 038	726 175	49 701	3.5		
相模原市	311 188	720 780	361 060	359 720	3 265	0.5		
新潟市	321 511	810 157	389 512	420 645	△ 1 744	△ 0.2		
静岡市	286 013	704 989	343 338	361 651	△ 11 208	△ 1.6		
浜松市	309 227	797 980	395 509	402 471	△ 2 886	△ 0.4		
名古屋	1 058 497	2 295 638	1 133 640	1 161 998	31 744	1.4		
京都市	705 874	1 475 183	699 748	775 435	1 168	0.1		
大阪市	1 354 793	2 691 185	1 302 562	1 388 623	25 871	1.0		
堺市	350 301	839 310	402 379	436 931	△ 2 656	△ 0.3		
神戸市	705 459	1 537 272	726 700	810 572	△ 6 928	△ 0.4		
岡山市	309 409	719 474	345 913	373 561	9 890	1.4		
広島市	531 605	1 194 034	576 850	617 184	20 191	1.7		
北九州市	426 325	961 286	452 682	508 604	△ 15 560	△ 1.6		
福岡市	764 820	1 538 681	726 666	812 015	74 938	5.1		
熊本市	315 456	740 822	348 470	392 352	6 348	0.9		

(注)平成22年の人口は、平成27年10月1日現在の市域に組み替えたもの。

商 業	経 済 セ ン サ ス - 活 動 調 査									平成28(2016)年6月1日現在	
	合 計			卸 売 業			小 売 業				
	都 市	事業所 数(所)	従業者 数(人)	年間商品販 売額(億円)	事業所 数(所)	従業者 数(人)	年間商品販 売額(億円)	事業所 数(所)	従業者 数(人)	年間商品販 売額(億円)	
札幌市	14 167	153 927	99 560	5 283	54 214	76 662	8 884	99 713	22 899		
仙台市	11 193	108 514	91 240	4 833	50 022	76 327	6 360	58 492	14 914		
さいたま市	8 125	92 141	52 182	2 465	30 787	38 397	5 660	61 354	13 785		
千葉市	5 861	66 932	36 823	1 654	20 625	25 704	4 207	46 307	11 119		
東京都区部	86 582	1 239 446	1 782 162	32 903	745 172	1 631 396	53 679	494 274	150 767		
横浜市	20 225	227 556	106 996	5 032	63 945	66 877	15 193	163 611	40 119		
川崎市	6 694	74 184	30 232	1 362	17 749	17 945	5 332	56 435	12 287		
相模原市	3 751	40 395	11 948	841	6 613	5 311	2 910	33 782	6 637		
新潟市	7 985	68 805	32 319	2 335	23 148	22 708	5 650	45 657	9 611		
静岡市	8 025	61 885	29 692	2 518	22 764	21 723	5 507	39 121	7 968		
浜松市	7 615	58 204	28 568	2 168	19 179	19 234	5 447	39 025	9 334		
名古屋市	24 144	260 130	273 595	10 289	132 649	238 838	13 855	127 481	34 756		
京都市	14 428	136 063	53 632	3 798	45 046	35 337	10 630	91 017	18 296		
大阪市	36 335	404 846	415 637	16 524	241 212	369 855	19 811	163 634	45 782		
堺市	5 104	48 614	17 546	1 246	12 087	9 914	3 858	36 527	7 632		
神戸市	12 808	118 372	56 483	3 419	36 713	37 796	9 389	81 659	18 687		
岡山市	6 795	62 724	31 941	2 196	22 882	23 099	4 599	39 842	8 842		
広島市	11 631	109 489	78 442	4 290	44 798	63 808	7 341	64 691	14 633		
北九州市	8 993	68 712	26 967	2 200	19 480	16 472	6 793	49 232	10 495		
福岡市	15 887	155 378	137 433	6 557	73 610	116 033	9 330	81 768	21 399		
熊本市	6 114	53 434	22 921	1 822	17 901	15 120	4 292	35 533	7 800		

(注)民営事業所のみ。(注)年間商品販売額は調査前年1年間の数値。

▶ 25 大都市主要指標 (つづき)

事業所・工業 都 市	経済センサスー活動調査 平成28(2016)年6月1日現在		工業統計調査(4人以上の事業所) 平成30(2018)年6月1日現在		
	事業所数(所)	従業者数(人)	事業所数(所)	従業者数(人)	製造品出荷額等(百万円)
札幌市	72 451	838 911	883	27 116	560 445
仙台市	48 419	554 801	497	16 269	922 435
さいたま市	41 330	509 450	907	27 888	859 353
千葉市	29 326	406 378	392	21 659	1 222 921
東京都区部	494 337	7 550 364	7 837	138 638	2 912 954
横浜市	114 930	1 475 974	2 331	90 938	3 997 522
川崎市	40 934	543 812	1 135	46 734	4 092 916
相模原市	22 480	248 832	894	38 422	1 377 340
新潟市	35 510	364 667	1 008	37 559	1 145 083
静岡市	35 194	340 623	1 360	47 129	1 979 079
浜松市	35 552	367 526	1 918	70 213	1 950 092
名古屋	119 510	1 417 153	3 623	95 601	3 490 381
京都市	70 637	739 542	2 145	63 907	2 613 795
大阪市	179 252	2 209 412	5 026	113 454	3 681 623
堺市	28 733	314 806	1 355	50 347	3 518 667
神戸市	66 882	727 130	1 491	68 952	3 255 637
岡山市	31 798	341 398	771	30 273	1 018 160
広島市	53 327	581 331	1 161	55 734	3 207 554
北九州市	41 772	434 714	963	47 384	2 130 873
福岡市	72 284	866 930	706	19 051	572 001
熊本市	28 310	305 105	472	18 910	467 396

(注) 経済センサスー活動調査の数値は民営事業所のみであり、事業内容等が不詳の事業所を除く。

(注) 工業統計調査の本市以外の数値は「経済産業省大臣官房調査統計グループ(平成30年工業統計表〔地方別統計表〕)」によるもの。

(注) 工業統計調査の製造品出荷額等は調査前年1年間の数値。

都 市	市(都)民経済計算 平成28(2016)年度			消費者物価指数		労働(含:パート) 平成30(2018)年度	
	市内総生産 (名目) (百万円)	市民所得 (百万円)	1人当たり 市民所得 (千円)	指 数	地域差指数	就職率 (%)	有効 求人倍率 (倍)
				令和元(2019)年 総合(平成 27年=100)	平成30(2018)年 総合(全国 平均=100)		
札幌市	6 730 086	5 203 517	2 657	102.7	99.6	21.1	1.25
仙台市	5 366 192	3 703 553	3 414	102.0	99.2	27.0	1.91
さいたま市	4 337 333	4 077 782	3 197	101.5	102.8	23.0	1.41
千葉市	3 726 085	2 944 488	3 024	101.7	101.1	30.6	1.77
東京都区部	104 470 026	72 856 269	5 346	101.7	105.1	26.7	2.55
横浜市	13 559 635	11 880 561	3 183	101.5	105.1	22.0	1.47
川崎市	6 158 447	4 942 295	3 318	101.8	105.4	21.3	1.01
相模原市	101.3	103.1	24.1	1.11
新潟市	3 124 630	2 371 940	2 938	101.8	98.9	36.6	1.87
静岡市	101.3	99.2	31.0	2.12
浜松市	3 022 186	2 369 446	2 972	101.9	98.3	28.8	1.68
名古屋	13 307 129	8 348 044	3 622	101.1	98.9	23.1	2.46
京都市	6 484 708	4 607 394	3 124	101.9	100.9	30.1	1.62
大阪市	19 493 509	12 558 688	4 648	101.0	99.9	27.9	2.55
堺市	101.3	100.2	30.9	1.27
神戸市	6 459 481	4 833 289	3 147	101.7	101.2	25.8	1.56
岡山市	2 864 974	2 111 730	2 931	101.1	98.5	32.8	2.16
広島市	5 480 817	4 057 067	3 391	101.2	98.9	32.1	2.27
北九州市	3 686 853	2 776 649	2 904	102.9	97.1	32.0	1.51
福岡市	7 695 405	5 172 868	3 329	102.2	97.0	25.2	1.75
熊本市	101.5	98.4	31.0	1.97

(注) 市(都)民経済計算は、平成23年基準国民経済計算体系(08SNA)に基づく「県民経済計算標準方式」によって推計。

(注) 市(都)民経済計算の東京都区部については、東京都全域の数値。

(注) 消費者物価地域差指数の区域は、平成26年6月11日現在。総合(全国平均=100)は持家の帰属家賃を含まない。

▶ 26 福岡市のあゆみ（三二人口史）

1889年(明治22年)	4月	市制施行 福岡市誕生	50,847人
1899年(32年)	8月	博多港, 開港に指定される。	
1910年(43年)	3月	福博電軌(市内路面電車) 営業開始	
1923年(大正12年)	3月	曲淵ダム完成, 上水道通水	
1933年(昭和8年)	12月	人口が九州で第1位に	276,458人
1945年(20年)	6月	福岡大空襲	
1948年(23年)	10月	第3回国民体育大会を平和台で開催	
1952年(27年)	6月	「福岡市政だより」発刊	
1953年(28年)	8月	市立動物園(南公園) 開園	
1955年(昭和30年)	10月	人口50万人突破～第8回国勢調査	544,312人
1961年(36年)	6月	全国初の市総合計画書(マスタープラン)刊行	
1963年(38年)	10月	市民会館 開館	
1966年(41年)	7月	中部下水処理場, 汚水処理を開始	
1972年(昭和47年)	4月	政令指定都市へ移行, 5区が誕生	
		人口は9政令指定都市中9位	890,632人
1974年(49年)	3月	福岡市で初めての公募債を発行	
1975年(50年)	3月	山陽新幹線開通 東京まで6時間56分	
1975年(昭和50年)	10月	人口100万人突破～第12回国勢調査	1,002,201人
1977年(昭和52年)	10月	人口が川崎市を抜き9政令指定都市中第8位	1,039,404人
1978年(53年)	5月	渇水による給水制限 延べ287日	
1978年(昭和53年)	7月	人口105万人突破	1,051,983人
1979年(昭和54年)	10月	人口が北九州市を抜き9政令指定都市中第7位	1,070,824人
1979年(54年)	11月	福岡市美術館 開館	
1980年(55年)	6月	福岡市植物園 開園	
1981年(56年)	7月	市営地下鉄が室見～天神間で開業	
1981年(昭和56年)	9月	人口110万人突破	1,102,310人
1982年(57年)	4月	博多港湾整備事業・海浜都市づくりスタート	
1982年(57年)	5月	旧西区が3つに分かれて7区制に	
1982年(57年)	8月	現市庁舎議会棟 完成	
1983年(58年)	3月	地下鉄1号線(空港線)の姪浜～博多間 開業	
1983年(58年)	10月	緑の都市賞(内閣総理大臣賞)受賞	
1983年(58年)	11月	筑後川から受水開始	
1984年(59年)	11月	博多港が北米航路の指定港となる	
1984年(昭和59年)	12月	人口115万人突破	1,150,986人
1985年(60年)	10月	九州で初の駐輪条例 施行	
1986年(61年)	11月	地下鉄2号線(箱崎線)箱崎九大前～貝塚間が開業	
1987年(62年)	10月	第1回市民総合スポーツ大会 開催	
1987年(62年)	11月	平和台野球場で鴻臚館の遺構を発見	
1988年(昭和63年)	5月	人口120万人突破	1,201,033人
1988年(63年)	7月	現市庁舎行政棟 落成	
1989年(平成元年)	3月	アジア太平洋博覧会(よかトピア)開催 171日間	
1989年(元年)	8月	博多の森陸上競技場 完成	
1990年(2年)	7月	博多港が特定重要港湾に昇格	
1990年(2年)	9月	アジアマンス開幕	
		アジア太平洋都市宣言 福岡アジア文化賞創設	
1990年(2年)	9～10月	第45回国民体育大会(とびうめ国体)開催	
1990年(2年)	10月	福岡市博物館 開館	

▶ 26 福岡市のあゆみ（ミニ人口史）（つづき）

1990年（ 2年）	11月	第26回全国身体障害者スポーツ大会 開催	
1991年（ 3年）	9月	アジアフォーカス福岡映画祭 開催	
1991年（平成3年）	11月	人口125万人突破 ……………	< 1,251,549人>
1992年（ 4年）	5月	ローマクラブ福岡会議in九州 開催	
1992年（ 4年）	6月	環境にやさしい都市をめざす福岡市民の宣言	
1993年（ 5年）	3月	地下鉄1号線（空港線）博多～福岡空港間が開業	
1994年（ 6年）	9月	アジア太平洋都市サミット 開催	
1995年（ 7年）	8月	マリンメッセ福岡 開館	
1995年（ 7年）	8～9月	ユニバーシアード福岡大会 開催	
1995年（ 7年）	9月	国際スポーツ都市宣言	
1996年（ 8年）	6月	福岡市総合図書館 開館	
1997年（ 9年）	5月	アジア開発銀行福岡総会 開催	
1997年（平成9年）	5月	人口130万人を突破 ……………	< 1,304,216人>
1998年（10年）	2月	福岡市市民福祉プラザ 開館	
1999年（11年）	3月	福岡アジア美術館 開館	
1999年（11年）	6月	劇場「博多座」 開場	
1999年（11年）	7月	博多港開港100周年	
2000年（12年）	7月	「九州・沖縄サミット」福岡蔵相会合 開催	
2001年（13年）	3～12月	中世博多展を開催	
2001年（平成13年）	6月	人口135万人を突破 ……………	< 1,350,410人>
2001年（13年）	7月	第9回世界水泳選手権 開催	
2002年（14年）	6月	ロボカップ2002福岡・釜山大会 開催	
2003年（15年）	3月	福岡国際会議場 開館	
2003年（15年）	8月	福岡市動物園開園50周年	
2003年（15年）	9月	アイランドシティコンテナターミナル 供用開始	
2004年（16年）	7月	海フェスタふくおか～海の祭典2004博多港～ 開催	
2005年（17年）	2月	地下鉄3号線（七隈線）橋本～天神南間 開業	
2005年（17年）	3月	福岡県西方沖地震 発生	
2005年（17年）	9～11月	第22回全国都市緑化ふくおかフェア 開催	
2005年（平成17年）	9月	人口140万人を突破 ……………	< 1,401,219人>
2007年（19年）	9月	アジア太平洋環境会議（エコアジア2007）開催	
2008年（20年）	4月	照葉中学校開校で、福岡市初の施設一体型小中連携教育校に	
2008年（20年）	12月	「日中韓サミット」に伴う日韓首脳会談、中韓首脳会談開催	
2009年（平成21年）	8月	人口145万人を突破 ……………	< 1,450,320人>
2010年（22年）	7月	「福岡市暴力団排除条例」制定	
2011年（23年）	3月	九州新幹線全線開業	
2011年（23年）	4月	国道202号福岡外環状道路 全線開通	
2011年（平成23年）	6月	人口が京都市を抜き19政令指定都市中第6位 ……	< 1,476,029人>
2012年（24年）	7月	福岡都市高速道路環状線 全線開通	
2012年（24年）	12月	「福岡市基本構想」・「第9次福岡市基本計画」 策定	
2013年（平成25年）	5月	人口150万人を突破 ……………	< 1,503,936人>
2014年（26年）	11月	「新こども病院」アイランドシティに移転・開院	
2015年（平成27年）	10月	第20回国勢調査実施	
		人口が神戸市を抜き20政令指定都市中第5位 ……	< 1,538,681人>
2016年（平成28年）	6月	人口155万人を突破 ……………	< 1,550,010人>
2020年（令和2年）	5月	人口160万人を突破 ……………	< 1,601,755人>
2020年（令和2年）	6月	推計人口 ……………	< 1,602,178人>

▶ 27 市の主要施設の利用状況

平成30(2018)年度

市立図書館(11施設)	蔵書数	1,978,558冊	貸出冊数	4,108,973冊
市民センター(7施設)※ホール利用者を含む			利用者数	835,692人
背振少年自然の家			利用延人数	28,156人
海の中道青少年海の家			利用延人数	60,343人
福岡市科学館			利用者数	1,156,637人
福岡市音楽・演劇練習場(4施設)			利用延人数	255,681人
市民会館ホール			入場者数	254,984人
男女共同参画推進センター(アミカス)			利用者数	248,553人
福岡国際センター			入場者数	525,776人
マリンメッセ福岡			入場者数	1,369,977人
福岡国際会議場			入場者数	358,315人
海づり公園			利用者数	63,624人
福岡市博物館			観覧者数	411,369人
福岡アジア美術館			観覧者数	281,189人
博多座※12月を除く			観客数	438,087人
障がい者スポーツセンター			利用者数	114,180人
市立体育館(11施設)※総合体育館は平成30年12月1日開館			利用者数	2,010,486人
市民プール(7施設)			利用者数	781,484人
今宿野外活動センター			利用者数	69,700人
油山市民の森・牧場			利用者数	538,108人
福岡市動植物園			入場者数	826,215人
花畑園芸公園			入場者数	212,400人
福岡市民防災センター			来館者数	101,662人
福岡タワー			利用者数	636,596人

▶ 28 姉妹・友好都市, 行政交流都市等

姉妹都市	オークランド市・米国	昭和37(1962)年10月13日締結
友好都市	広州市・中国	昭和54(1979)年5月2日締結
姉妹港	オークランド港・ニュージーランド	昭和54(1979)年10月18日締結
姉妹都市	ボルドー市・フランス	昭和57(1982)年11月8日締結
姉妹都市	オークランド市・ニュージーランド	昭和61(1986)年6月24日締結
貿易協力港	オークランド港・米国	昭和63(1988)年3月31日締結
姉妹都市	イポー市・マレーシア	平成元(1989)年3月21日締結
姉妹都市	釜山広域市・韓国	平成19(2007)年2月2日締結
	(行政交流都市締結 平成元(1989)年10月24日, 経済交流都市締結 平成11(1999)年9月9日)	
姉妹都市	アトランタ市・米国	平成17(2005)年2月8日締結
	(パートナーシップ都市締結 平成5(1993)年7月20日)	
貿易協力港	ゼーブルージュ港・ベルギー	平成11(1999)年8月3日締結
経済交流都市	青島市・中国	平成15(2003)年2月6日締結
相互交流港	大連港・中国	平成15(2003)年9月25日締結
経済交流都市	大連市・中国	平成15(2003)年11月3日締結
友好港	上海港・中国	平成16(2004)年9月1日締結
相互交流港	天津港・中国	平成17(2005)年1月19日締結
友好港	広州港・中国	平成17(2005)年11月18日締結
経済交流都市	杭州市・中国	平成17(2005)年11月22日締結
経済交流都市	シアトル市・米国	平成19(2007)年5月14日締結
姉妹都市	ヤンゴン市・ミャンマー	平成28(2016)年12月7日締結

▶ 29 市域の変遷

(編入面積の単位はkm²)

年 月 日	編入町村名	編入面積	年 月 日	編入町村名	編入面積
明治22. 4. 1 (編入歴)	(市制施行時)	5.09	昭和16. 10. 15	早良郡 吉岐村	10.94
			"	" 残島村	3.93
大正元. 10. 1	筑紫郡 警固村	1.08	"	糸島郡 今宿村	11.34
4. 4. 1	" 豊平村の一部	0.15	17. 4. 1	" 今津村	6.99
8. 11. 1	早良郡 鳥飼村	2.47	29. 10. 1	筑紫郡 日佐村	5.63
11. 4. 1	" 西新町	} 4.75	"	早良郡 田隈村	9.92
11. 6. 1	筑紫郡 住吉町		30. 2. 1	糟屋郡 多々良町	14.39
15. 4. 1	" 八幡村	5.40	"	" 香椎町	12.39
昭和3. 4. 1	筑紫郡 堅粕町	} 8.31	30. 4. 5	筑紫郡 那珂町	7.80
3. 5. 1	" 千代町		35. 8. 27	糟屋郡 和白町	12.50
4. 4. 1	早良郡 原村	9.46	"	早良郡 金武村	14.73
"	" 樋井川村	23.26	36. 4. 1	糸島郡 周船寺村	6.40
8. 4. 1	" 姪浜町	4.32	"	" 元岡村	11.79
"	筑紫郡 席田村	12.49	"	" 北崎村	14.20
8. 4. 5	" 三宅村	6.48	46. 4. 5	糟屋郡 志賀町	11.87
15. 12. 26	糟屋郡 箱崎町	5.57	50. 3. 1	早良郡 早良町	76.73

▶ 30 福岡市の特徴

○ アジアの交流拠点都市

古来からアジア大陸との交流の歴史に育まれた福岡市は九州の中核都市として発展してきました。現在は歴史的、地理的に関係の深いつながりを活かし「人と環境と都市活力の調和がとれたアジアのリーダー都市」を目指しています。

○ 人口規模

平成27年国勢調査結果による福岡市の人口は1,538,681人、世帯数は764,820世帯で、人口規模は20大都市中第5位です(東京都区部は除く。平成27年10月1日現在)。

また、15~64歳の生産年齢人口比率が66.0%、平均年齢は43.1歳で、全国の生産年齢人口比率60.7%、平均年齢46.4歳から見ると、比較的若い人が多い都市です(比率は年齢不詳を除いて算出。平成27年10月1日現在)。

○ 経済の集積

本市の卸売・小売業の年間商品販売額は、約13兆7千億円(平成28年経済センサスー活動調査(民営事業所のみ))。東京、大阪、名古屋に次ぐ規模で本市の基幹産業となっており、九州における販売額シェアは約32%です。

○ 広域交通基盤

乗降客数が国内第4位の福岡空港(平成30年度)をはじめ、国際乗降客数26年連続日本一を誇る博多港(平成30年)、九州新幹線鹿児島ルートが全線開業した博多駅など、陸・海・空の交通結節拠点が集積しています。自動車専用道路網では、福岡都市高速道路環状線が全線開通し、九州自動車道や西九州道と接続するなど、国内外へのアクセスに優れています。

○ 住みやすい都市

大都市としての機能を持ちながら、豊かな自然や、新鮮な食べ物にも恵まれていること等から、市民からだけでなく、国内外からも住みやすい都市との評価を受けています。

○ 研究学園都市機能

市内には大学が13校あり、人口千人当たりの学生数は46.0人で、大都市中、京都市、東京都区部、神戸市に次いで第4位です(令和元年5月1日現在)。